

行政評価シート(事後評価)

コード (69) 6-5-6	事務事業名 医師会・歯科医師会事業への補助事業	所管部課 市民部健康年金課(旧保健福祉部健康推進課)
-------------------	----------------------------	-------------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等
	市民の健康保持、医学知識の普及、公衆衛生等の向上を図るため、社団法人西東京市医師会、社団法人東京都西東京市歯科医師会が行う事業の経費を補助する。		<input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等		
	両医師会が行う、各種専門部会、講演会、各種検診事業研究会等の経費に対して、1団体120万円の補助を行う。		
事業開始時期	合併前から	年度	実施形態
			<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	事業費(A)		4,800	4,800	2,400	2,400
	財源	千円				
	国庫支出金・都支出金					
	地方債					
	内訳					
	その他 ()					
	一般財源		4,800	4,800	2,400	2,400
	所要人員(B)	人	0.01	0.01	0.01	0.01
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	83	82	82	82
臨時職員等賃金(C')	千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	4,883	4,882	2,482	2,482	
単位当たりコスト						
(E)=(D)/(交付団体数)	千円	2442	2441	1241	#DIV/0!	

評価指標の設定	活動等指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	交付団体数	実績値	団体	2	2	2	
	補助金交付金額	実績値	千円	4,800	4,800	2,400	
	(指標の説明・数値変化の理由 など)						
	田無医師会と保谷医師会・田無歯科医師会と保谷歯科医師会が、平成15年度に合併したため、平成16年度から団体数は2団体となった。						
	成果指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	一次 補助額	目標値	千円			2,400	2,400
		実績値	千円	4,800	4,800	2,400	
	二次 公衆衛生上の向上度	目標値					
		実績値					
(指標の説明・数値変化の理由 など)							
補助金交付が、各1団体に120万の補助がされていたが、田無医師会と保谷医師会・田無歯科医師会と保谷歯科医師会が平成18年度に合併して各1団体となった。経過措置として合併後2～3年で半額とした。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
各市の単独事業となっているため、補助対象、補助基準、補助額等は一律ではないため、単純に比較できない。 近年に開業する医院・歯科医院で、医師会・歯科医師会の会員とならない医院・歯科医院が出てきている。こうした医院・歯科医院との対応を考えなければならない。		

コード (69) 6-5-6	事務事業名 医師会・歯科医師会事業への補助事業	所管部課 市民部健康年金課(旧保健福祉部健康推進課)
-------------------	----------------------------	-------------------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	市民の健康保持、医学知識の普及、公衆衛生等の向上を図るため、医師会、歯科医師会が行う事業の経費を補助することを目的としている。より高度な医療の推進をお願いしている。
事業の必要性	1			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	1			

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	合併後、医師会、歯科医師会ともに統合され、補助金の減額が行われている。当該補助制度が、事業費補助の性格を有するのであれば、事業効果や市民への貢献度といった視点から、実施事業や補助額の妥当性について検証すべきである。
事業の必要性	1			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	1			

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	平成15年度の旧医師会・歯科医師会の統合で、平成18年度から補助額が半減したものの、事業効果や市民への貢献度等の観点から、実施内容や補助のあり方について検証する必要がある。今後も市民の健康保持、公衆衛生の向上、医学知識の普及にむけて、適切な補助を実施されたい。